

# 第6次太宰府市障がい者プラン (案)

令和8年7月  
福岡県太宰府市

## 目次

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 第 1 章 計画の概要.....          | 1  |
| 第 1 節 計画策定の背景と趣旨 .....    | 1  |
| 第 2 節 計画の位置づけ .....       | 3  |
| 第 3 節 計画の期間 .....         | 4  |
| 第 4 節 計画の策定体制と方法 .....    | 5  |
| 第 2 章 障がいのある人を取り巻く状況..... | 7  |
| 第 1 節 統計からみる現状 .....      | 7  |
| 第 2 節 各種調査結果からみる現状 .....  | 18 |

# 第 1 章 計画の概要

## 第 1 節 計画策定の背景と趣旨

---

太宰府市（以下、「本市」という。）においては、平成 9 年度に「太宰府市障がい者プラン」（平成 10 年度～19 年度）を策定し、以降、第 5 次計画（令和 3 年度～8 年度）に至るまで、障がいのある人の自立と社会参加を支えるための施策を継続的に推進してきました。

国においては、令和 5 年に「障害者基本計画（第 5 次）」が策定され、共生社会の実現に向けた取り組みが加速しています。また、令和 3 年の障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（以下、「障害者差別解消法」という。）の改正により、令和 6 年 4 月から民間事業者による合理的配慮の提供が義務化されたほか、令和 4 年の障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下、「障害者総合支援法」という。）および児童福祉法の改正により、地域生活支援の充実や就労選択支援の創設、障がい児支援の質の向上が図られるなど、障がいのある人をめぐる制度や環境は大きな転換期を迎えています。

このような本市におけるこれまでの歩みと、国の制度改正や社会潮流をはじめとした障がいのある人を取り巻く環境の変化を踏まえ、第 5 次計画が期間満了を迎えることから、新たに「第 6 次太宰府市障がい者プラン」（以下、「本計画」という。）を策定し、本市における障がい者施策の一層の推進を図ります。なお、本計画は、障害者基本法に基づく「太宰府市障がい者計画」、障害者総合支援法に基づく「太宰府市障がい福祉計画」、児童福祉法に基づく「太宰府市障がい児福祉計画」を一体的に策定するものです。

---

### ◆計画の対象および「障がい」の表記について

本計画で対象とする「障がいのある人」とは、障害者基本法第 2 条の定義で規定される身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）、その他の心身の機能の障がいがある人で、障がいおよび社会的障壁により継続的に日常生活または社会生活に相当な制限を受ける状態にある人です。

また、本計画では、原則として「障害」を「障がい」と表記することとします。ただし、法令・条例や制度の名称、施設・法人、団体などの固有名詞が「障害」となっている場合や、文章の流れから「障害」と表記した方が適切な場合などについては、「障害」と表記します。

◆障がい者施策および関連法令等の動向

| 年   | 事項                                         | 概要                                                                                                    |
|-----|--------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| H25 | 障害者差別解消法の成立<br>(平成28年施行)                   | ・ 障がいを理由とする差別の禁止<br>・ 行政機関での合理的配慮の義務化                                                                 |
|     | 障害者の雇用の促進等に関する法律の改正 (平成28年施行)              | ・ 雇用分野における、障がいを理由とする差別の禁止<br>・ 雇用分野における、行政機関での合理的配慮の義務化                                               |
|     | 障害者の権利に関する条約の批准                            | ・ 障害者権利条約の批准書を国連に寄託し、翌年2月に発効                                                                          |
| H28 | 成年後見制度の利用の促進に関する法律の成立・施行                   | ・ 国において、成年後見制度利用促進基本計画の策定および成年後見制度利用促進会議などの設置                                                         |
|     | 発達障害支援法の一部を改正する法律の成立・施行                    | ・ 「発達障がい者」の定義の改正および、「社会的障壁」の定義の改正<br>・ 国や自治体における相談体制の整備の責務の明記                                         |
|     | 障害者総合支援法および児童福祉法の改正 (平成30年施行)              | ・ 自立生活援助の創設、就労定着支援の創設、および居宅訪問型児童発達支援の創設<br>・ 障がい児サービス提供体制の計画的な構築                                      |
| R 1 | 障害者の雇用の促進等に関する法律の改正 (令和元年から令和2年にかけて段階的に施行) | ・ 事業主に対する給付制度や、優良事業主としての認定制度の創設<br>・ 「障害者活躍推進計画」策定の義務化 (地方公共団体)                                       |
|     | 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律の成立・施行              | ・ 視覚障がいや発達障がいなどがある人の読書環境の整備を目的とする                                                                     |
| R 3 | 医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律の成立・施行             | ・ こどもや家族が住んでいる地域に関わらず適切な支援を受けられることを基本理念に位置づけ、国や自治体に対して支援の責務を明記                                        |
|     | 障害者差別解消法の改正<br>(令和6年施行)                    | ・ 合理的配慮の提供義務の拡大 (民間事業者も対象に)                                                                           |
| R 4 | 障害者総合支援法の改正<br>(令和6年施行)                    | ・ 「就労選択支援」の創設<br>・ グループホーム入居者の一人暮らしへの移行支援を推進<br>・ 基幹相談支援センターおよび、地域生活支援拠点等の整備の努力義務化<br>・ 難病における対象疾病の拡大 |
|     | 障害者の雇用の促進等に関する法律の改正<br>(令和6年以降に順次施行)       | ・ 週10時間以上20時間未満で働く精神障がい者、重度身体障がい者、および重度知的障がい者について、法定雇用率の算出対象に追加                                       |
|     | 障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律の成立・施行 | ・ 障がい者による情報の取得利用・意思疎通に係る施策を総合的に推進                                                                     |
| R 5 | 障害者基本計画 (第5次) の策定                          | ・ 共生社会の実現に向け、社会的障壁の除去や意思決定支援の推進を明記<br>・ デジタル化 (DX) の推進や権利擁護の強化を重点化                                    |
| R 7 | 手話に関する施策の推進に関する法律の成立・施行                    | ・ 手話を言語として位置づけることを明記<br>・ 国や自治体に対して、手話に関する施策を総合的に策定・実施する責務を明記                                         |
|     | 高次脳機能障害者支援法の成立<br>(令和8年施行)                 | ・ 高次脳機能障がい者に対し、地方公共団体が支援施策を策定・実施する責務を明記                                                               |

## 第2節 計画の位置づけ

### 1. 法令等の根拠

本計画は、障がい者施策の推進に係る「太宰府市障がい者計画」、「太宰府市障がい福祉計画」、「太宰府市障がい児福祉計画」の3つの計画を一体的に策定するものであり、それぞれの計画は以下の根拠となる法律に基づいています。

| 計画名              | 根拠法                 | 内容                                                                                                |
|------------------|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 太宰府市<br>障がい者計画   | 障害者基本法<br>第11条第3項   | 市町村は、障害者基本計画および都道府県障害者計画を基本とするとともに、当該市町村における障害者の状況等を踏まえ、当該市町村における障害者のための施策に関する基本的な計画を策定しなければならない。 |
| 太宰府市<br>障がい福祉計画  | 障害者総合支援法<br>第88条第1項 | 市町村は、基本指針に即して、障害福祉サービスの提供体制の確保その他この法律に基づく業務の円滑な実施に関する計画を定めるものとする。                                 |
| 太宰府市<br>障がい児福祉計画 | 児童福祉法<br>第33条の20第1項 | 市町村は、基本指針に即して、障害児通所支援および障害児相談支援の提供体制の確保その他障害児通所支援および障害児相談支援の円滑な実施に関する計画を定めるものとする。                 |

#### ◆「障がい者計画」と「障がい福祉計画」および「障がい児福祉計画」の関係

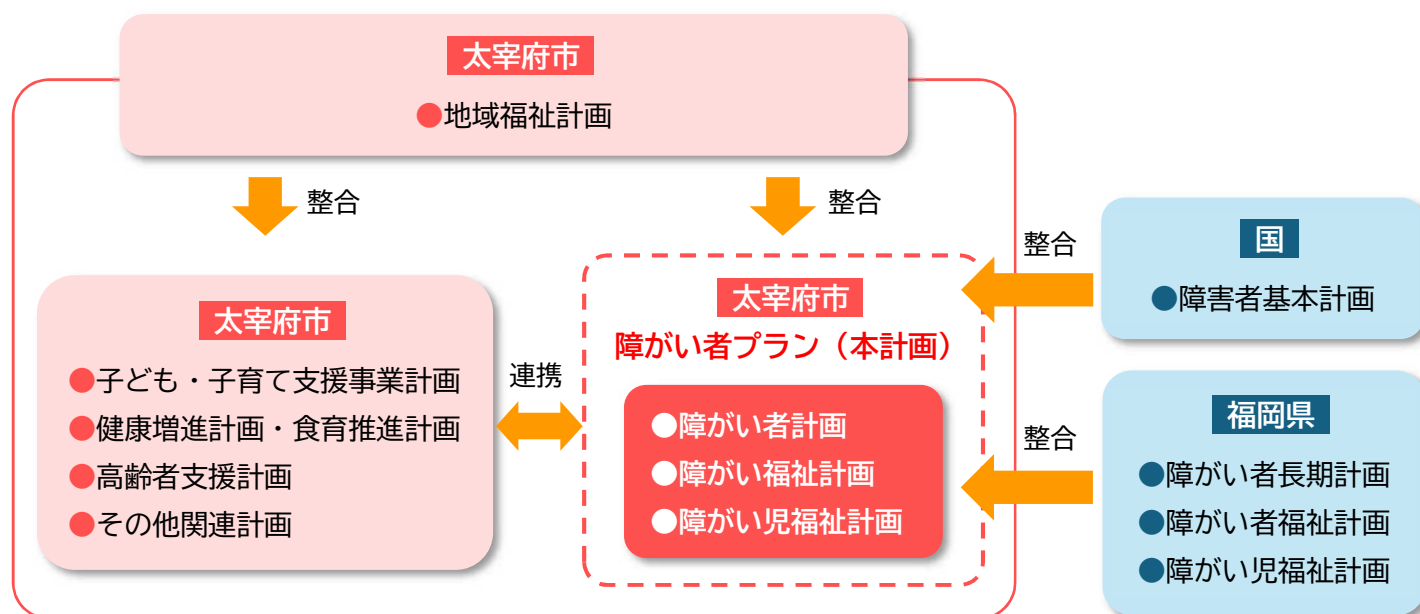
| 障がい者計画                                                                                                                                                                                                                        | 障がい福祉計画・障がい児福祉計画                                                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本市における障がいのある人の生活を支援する様々な取組について、基本的な考え方や方向性を定めた計画                                                                                                                                                                              | 障がい福祉サービス・障がい児福祉サービスの体制整備と確保を目的として、国の基本指針に基づいた目標やサービスの見込み量を定めた計画                                                                   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●生活支援</li> <li>●保健、医療</li> <li>●教育、文化芸術、スポーツ等</li> <li>●雇用・就業、経済的自立支援</li> <li>●生活環境</li> <li>●情報アクセシビリティ</li> <li>●安全・安心</li> <li>●差別の解消および権利擁護の推進</li> <li>●行政サービス等における配慮</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●訪問系サービス</li> <li>●日中活動系サービス</li> <li>●居住系サービス</li> <li>●相談支援</li> <li>●地域生活支援事業</li> </ul> |

## 2. 他計画との関係

本計画は、本市の福祉分野における上位計画である「太宰府市地域福祉計画」との整合を図るとともに、他の福祉関連計画と密接に連携し、障がい者施策の総合的な展開を目指すものです。

あわせて、国の「障害者基本計画」や福岡県の「福岡県障がい者長期計画」をはじめとする国・県の関連計画の内容を十分に踏まえ、本市の特性に即した指針として策定しています。

### ◆上位計画および関連計画との関係



## 第3節 計画の期間

本計画の期間は令和9年度から令和14年度の6年間とします。ただし、「第8期障がい福祉計画」および「第4期障がい児福祉計画」については、障がい福祉サービス等の見込量の設定や国の基本指針との整合性を図るため、令和9年度から令和11年度までの3年間とします。

|          | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 | 令和13年度 | 令和14年度 | 令和15年度 |
|----------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 障がい者プラン  | →     | 第6次   |        |        |        |        |        | ←      |
| 障がい福祉計画  | →     | 第8期   |        |        | →      | →      | →      | ←      |
| 障がい児福祉計画 | →     | 第4期   |        |        | →      | →      | →      | ←      |

## 第4節 計画の策定体制と方法

### ○当事者アンケート調査

市内在住の障害者手帳所持者等の方を対象にアンケート調査を実施しました。

#### ◆調査概要

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 調査期間 | 令和8年1月6日～令和8年1月30日           |
| 調査対象 | 市内在住の障害者手帳所持者 1,500 名（無作為抽出） |
| 調査方法 | 郵送配布・郵送回収・Web による本人回答方式      |
| 回収結果 | 有効回収数 916 件、有効回収率 61.1%      |

### ○関係団体・事業所調査

#### （１）関係団体・事業所アンケート

障がい者支援の関係団体や支援機関、事業所等を対象に紙面ヒアリングを実施しました。

#### ◆調査概要

| 調査種別 | 関係団体ヒアリング調査               | 事業所ヒアリング調査             |
|------|---------------------------|------------------------|
| 調査対象 | 市内の障がい福祉に関わる団体 10 団体      | 市内の障がい福祉サービス事業所 86 事業所 |
| 回収結果 | 有効回収数 8 件、有効回収率 80.0%     | 有効回収数 19 件、有効回収率 22.1% |
| 調査方法 | 郵送・メールによる配布・回収、Web フォーム回答 |                        |
| 調査期間 | 令和8年2月13日～令和8年3月10日       |                        |

#### （２）障がい児支援ワークショップ

今後の障がい児支援の方策や連携のあり方を行政と関係機関がともに検討することを目的として、ワークショップを実施しました。

#### ◆実施概要

|      |                                                    |
|------|----------------------------------------------------|
| 実施日程 | 令和8年3月19日                                          |
| 参加人数 | 教育・保育関係者：14 名、福祉・療育関係者：17 名 計 31 名<br>※各分野の行政職員を含む |

## ○パブリックコメント

※実施後、詳細を記載する。

## ○太宰府市障害者施策推進協議会

学識経験者、障がい者団体、地域の関係団体等で構成する「太宰府市障害者施策推進協議会」において、計画策定に係る必要事項の検討・審議を行いました。

### ◆各回概要

| 会期           | 日程            | 審議内容                                                                                                                       |
|--------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和7年度<br>第2回 | 令和7年<br>12月3日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・第6次太宰府市障がい者プランの策定スケジュールについて</li><li>・当事者アンケート調査の実施について</li><li>・その他調査について</li></ul> |

※今後の協議会の開催状況に応じて、随時更新する。

# 第 2 章 障がいのある人を取り巻く状況

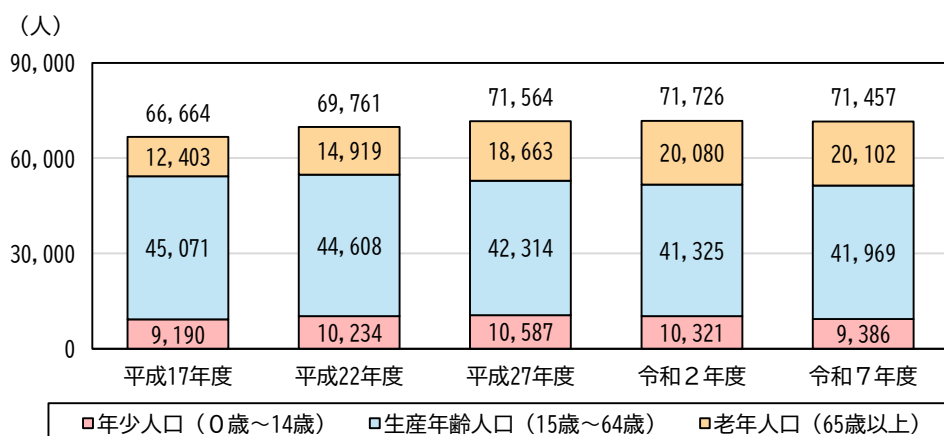
## 第 1 節 統計からみる現状

### 1. 人口の状況

#### (1) 総人口および年齢 3 区分別人口の推移

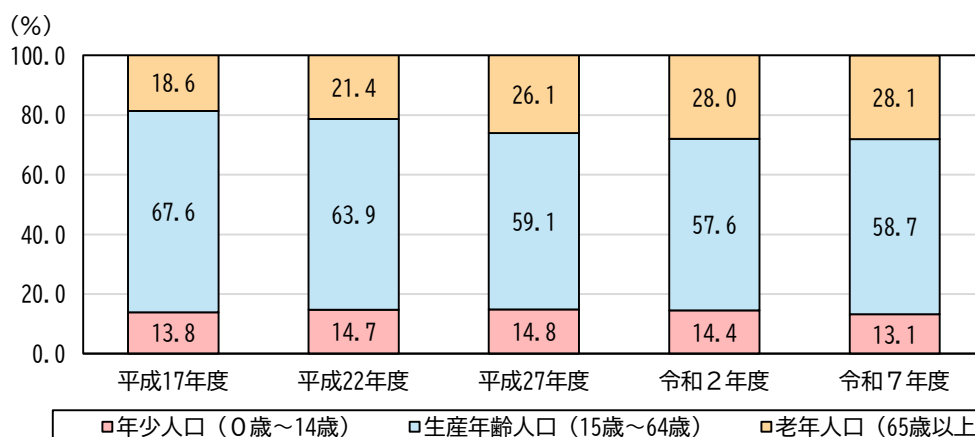
総人口は、令和 2 年度まで増加傾向で推移し、令和 7 年度は令和 2 年度からほぼ横ばいとなっています。年齢 3 区分別にみると、老年人口が増加している中、生産年齢人口は減少傾向となっており、年少人口は平成 27 年度をピークに令和 2 年度以降は減少傾向に転じています。

#### ◆総人口および年齢 3 区分別人口の推移



資料：太宰府市住民基本台帳（各年度 3 月末時点）

#### ◆年齢 3 区分別人口構成の推移



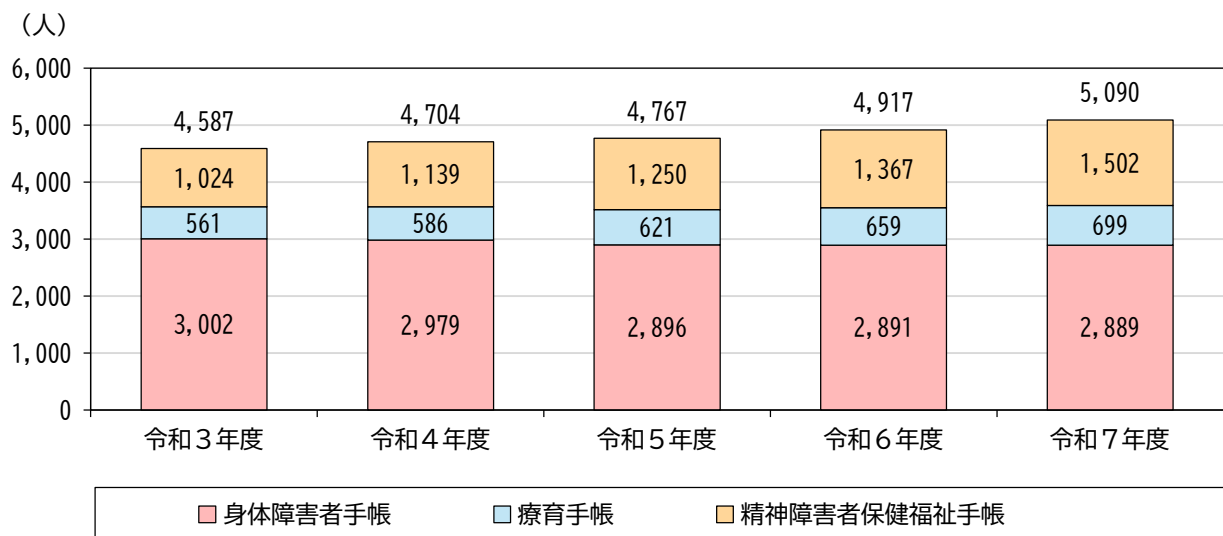
資料：太宰府市住民基本台帳（各年度 3 月末時点）

## 2. 障害者手帳所持者等の状況

### (1) 障害者手帳所持者数の推移

障害者手帳所持者の総数は、一貫して増加傾向で推移しており、令和7年度には5,000人を上回りました。手帳の種類別にみると、療育手帳および精神障害者保健福祉手帳所持者数の増加が顕著となっています。

#### ◆障害者手帳所持者数の推移

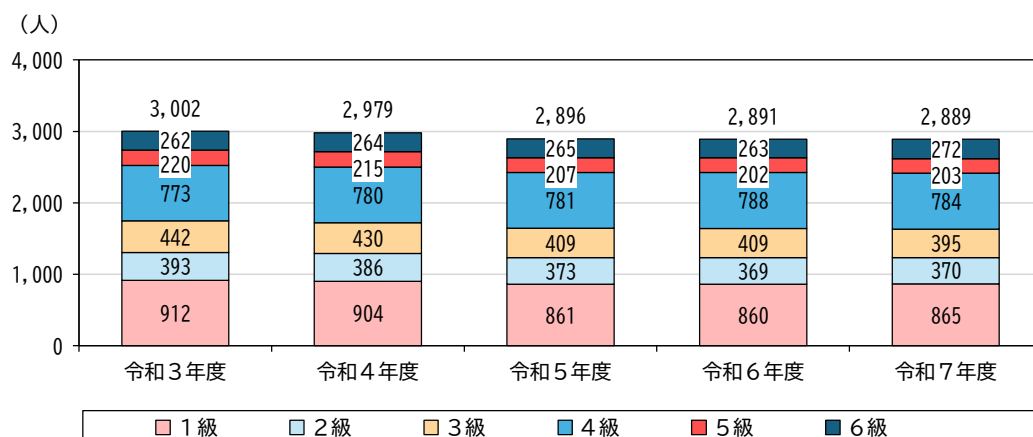


資料：太宰府市（各年度3月末時点）

## (2) 身体障害者手帳所持者数の推移

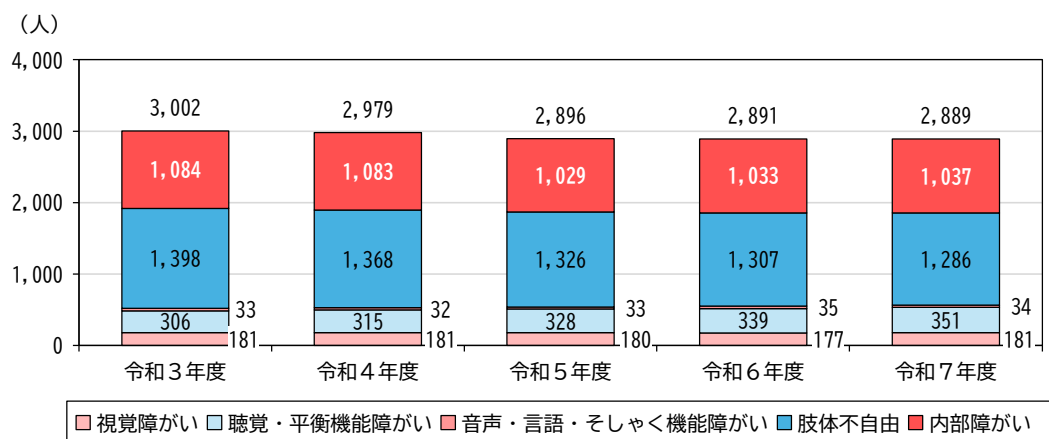
身体障害者手帳所持者の総数は、緩やかな減少傾向で推移しており、令和7年度には2,889人となっています。等級別では重度の1級および中等度の4級が大部分を占めており、障がいの種類別では肢体不自由が減少している一方で、聴覚・平衡機能障がいが増加傾向にあります。

### ◆等級別身体障害者手帳所持者数の推移



資料：太宰府市（各年度3月末時点）

### ◆障がいの種類別身体障害者手帳所持者数の推移

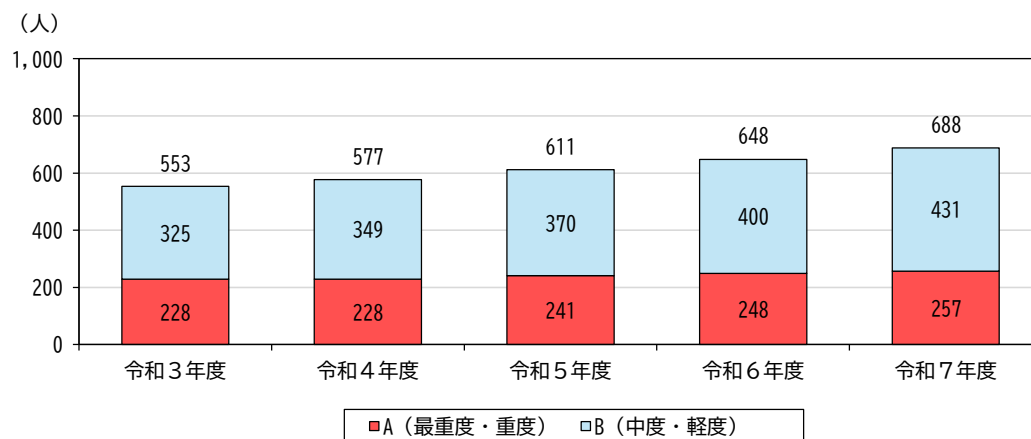


資料：太宰府市（各年度3月末時点）

### (3) 療育手帳所持者数の推移

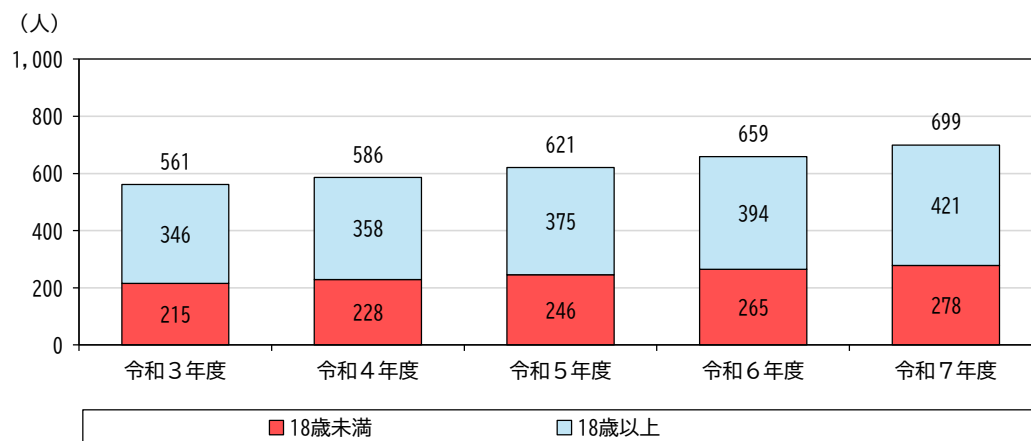
療育手帳所持者の総数は、一貫して増加傾向で推移しており、令和7年度には699人となっています。判定別にみると中度・軽度のB判定の増加が顕著であり、年齢別では18歳以上が全体の約6割で推移しています。

#### ◆判定別療育手帳所持者数の推移



資料：太宰府市（各年度3月末時点）

#### ◆年齢別療育手帳所持者数の推移

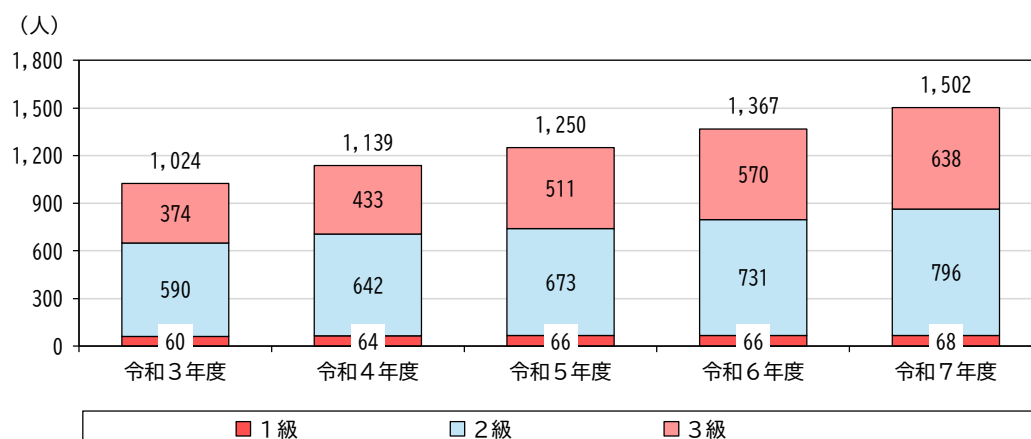


資料：太宰府市（各年度3月末時点）

## （４）精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

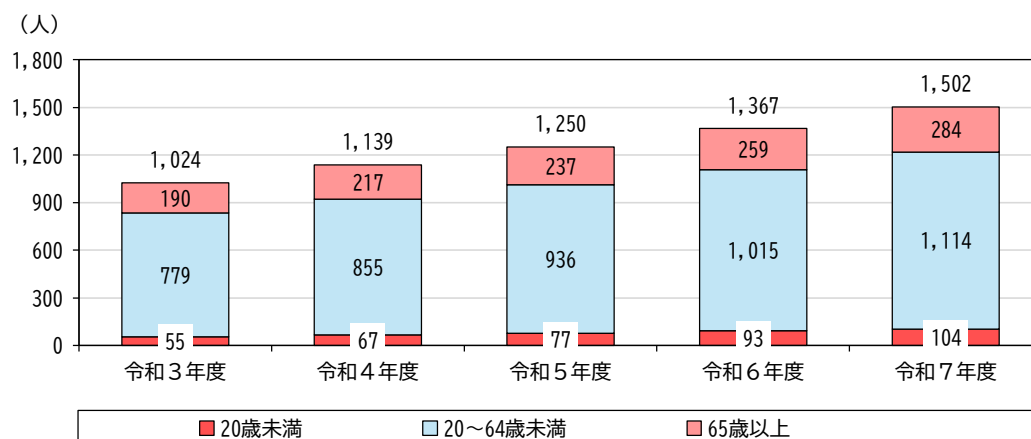
精神障害者保健福祉手帳所持者の総数は、大幅な上昇が続いており、令和３年度から令和７年度で約 1.5 倍となっています。等級別にみると３級の増加が顕著であり、年齢別では 20～64 歳未満の層が全体の約 7 割を占めているとともに、20 歳未満の増加が顕著となっています。

### ◆等級別精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移



資料：太宰府市（各年度 3 月末時点）

### ◆年齢別精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

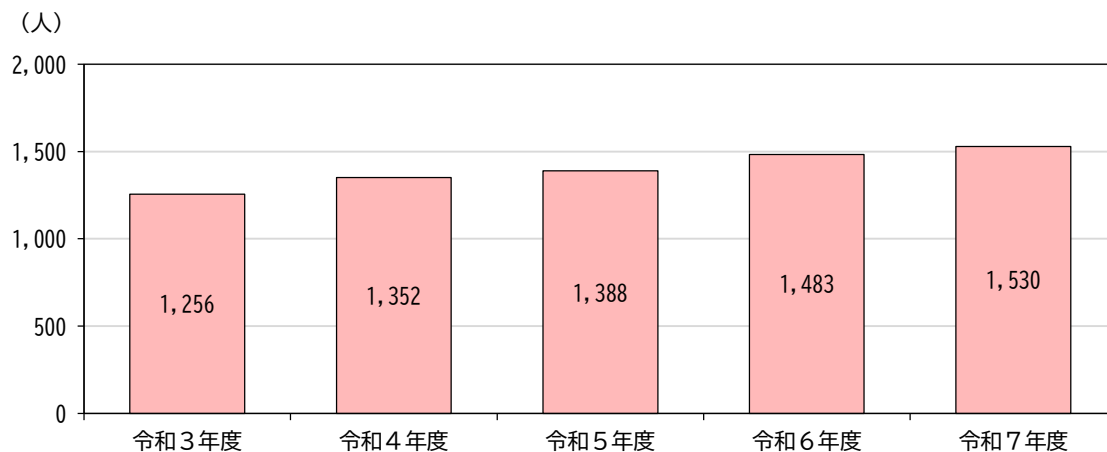


資料：太宰府市（各年度 3 月末時点）

## （５）自立支援医療（精神通院医療）受給者数の推移

自立支援医療（精神通院医療）受給者数の総数は、一貫して増加傾向で推移しており、令和７年度には１,５３０人となっています。

### ◆自立支援医療（精神通院医療）受給者数の推移



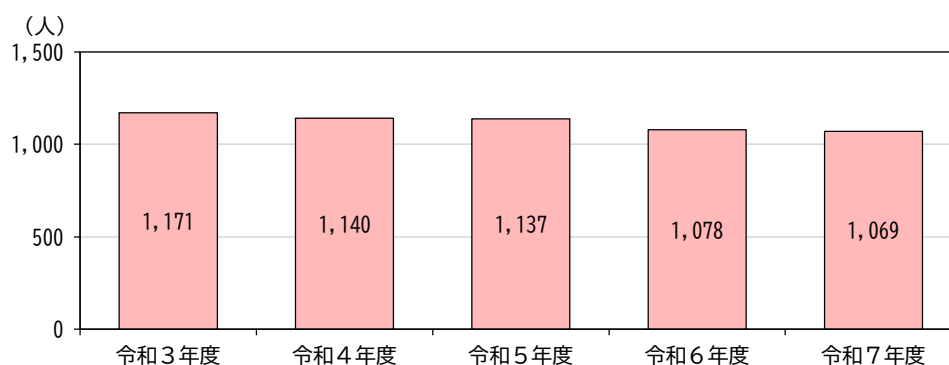
資料：太宰府市（各年度３月末時点）

## （６）難病患者数の推移

## （７）重度障がい者医療制度助成対象者数の推移

重度障がい者医療制度の助成対象者数は、令和３年度をピークに緩やかな減少傾向で推移しており、令和７年度には１,０６９人となっています。

### ◆重度障がい者医療制度助成対象者数の推移



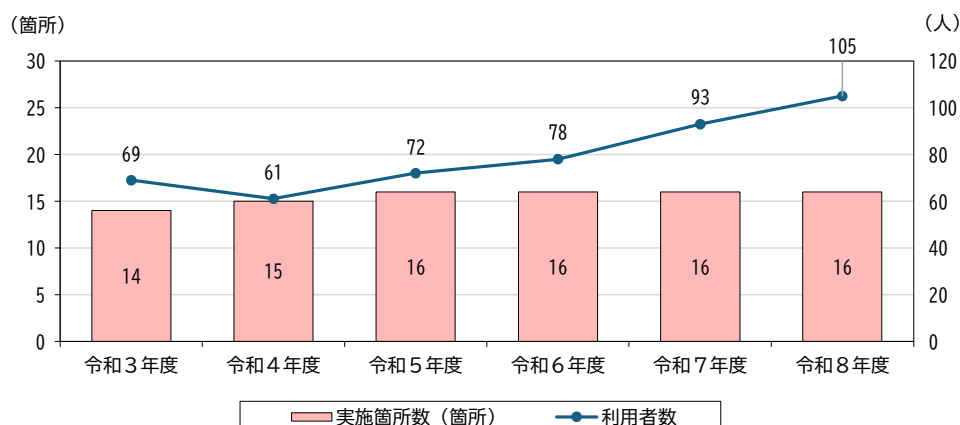
資料：太宰府市

### 3. 障がいのある児童・生徒の状況

#### (1) 保育所等における障がい児の受け入れの状況

障がい児の受け入れを行っている保育所等の数は、令和5年度以降、16箇所ではばいとなっています。一方で、保育所等を利用している障がい児数は令和5年度以降、増加傾向に転じており、令和8年には105人に達しています。

##### ◆障がい児保育の実施箇所数および利用者数の推移

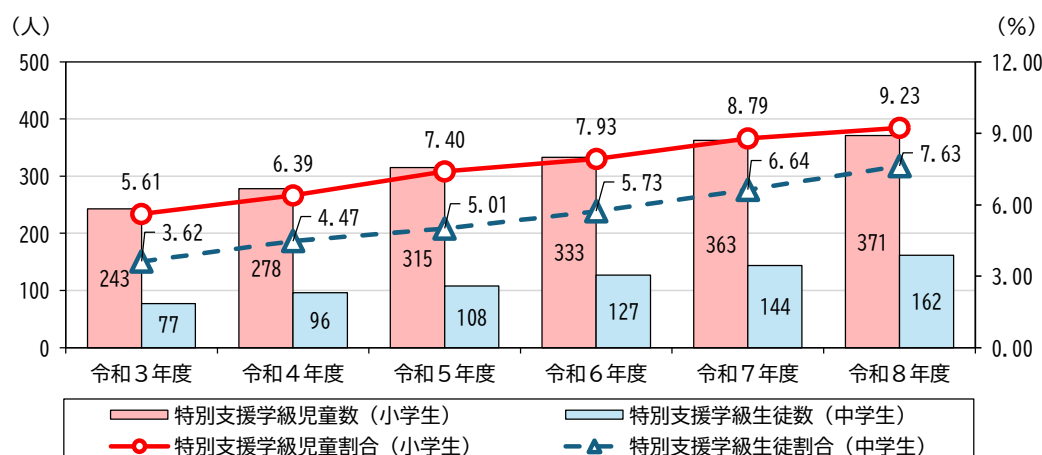


資料：太宰府市

#### (2) 特別支援学級在籍児童・生徒数の推移

特別支援学級に在籍する児童・生徒数は、小・中学生ともに一貫して増加傾向で推移しています。また、全児童・生徒に占める在籍割合も年々上昇しており、特に小学生においては令和8年度に9.23%となっています。

##### ◆特別支援学級児童・生徒数と割合



資料：太宰府市

## 4. 障がい福祉サービス等の状況

### (1) 障がい福祉サービスの実績

日中活動系、居住系、相談支援系を中心に利用実績が着実に増加しています。特に「就労継続支援（B型）」の延利用日数が令和7年度実績で3,848人日/月（利用実人数228人）と伸びているほか、地域移行を支える「共同生活援助（グループホーム）」の利用実人数も令和7年度実績で95人に増加しています。また、「計画相談支援」の利用実人数も令和6年度実績の560人から令和7年度実績には616人へと一貫して増加しています。

#### ◆障がい福祉サービスの見込みと実績

| サービス名 |            | 単位         |      | 令和6年度 |       | 令和7年度 |       | 令和8年度 |
|-------|------------|------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
|       |            |            |      | 計画値   | 実績値   | 計画値   | 実績値   | 計画値   |
| 訪問系   | 居宅介護       | 延利用時間      | 時間/月 | 2,498 | 1,897 | 2,520 | 1,909 | 2,543 |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | 111   | 76    | 112   | 88    | 113   |
|       | 重度訪問介護     | 延利用時間      | 時間/月 | 622   | 406   | 622   | 469   | 933   |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | 2     | 1     | 2     | 1     | 3     |
|       | 同行援護       | 延利用時間      | 時間/月 | 254   | 376   | 270   | 432   | 286   |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | 16    | 20    | 17    | 20    | 18    |
|       | 行動援護       | 延利用時間      | 時間/月 | 153   | 196   | 174   | 201   | 196   |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | 7     | 6     | 8     | 7     | 9     |
| 日中活動系 | 生活援護       | 延利用時間      | 時間/月 | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     |
|       |            | うち重度障がい者人数 | 人/月  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     |
|       | 療養介護       | 延利用時間      | 時間/月 | 1,908 | 1,970 | 1,926 | 2,276 | 1,944 |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | 106   | 110   | 107   | 117   | 108   |
|       |            | うち重度障がい者人数 | 人/月  | 6     |       | 6     |       | 6     |
|       | 短期入所       | 延利用時間      | 時間/月 | 12    | 10    | 13    | 11    | 14    |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | 168   | 115   | 233   | 105   | 282   |
|       |            | うち重度障がい者人数 | 人/月  | 32    | 21    | 44    | 21    | 53    |
|       | 自立訓練（機能訓練） | 延利用時間      | 時間/月 | 7     |       | 9     |       | 12    |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | 54    | 3     | 72    | 24    | 90    |
|       |            | うち重度障がい者人数 | 人/月  | 3     | 1     | 4     | 2     | 5     |
|       | 自立訓練（生活訓練） | 延利用時間      | 時間/月 | 145   | 108   | 161   | 80    | 177   |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | 9     | 7     | 10    | 6     | 11    |
|       | 就労選択支援     | 延利用時間      | 時間/月 | —     | 0     | 86    | 0     | 86    |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | —     | 0     | 5     | 0     | 5     |
|       | 就労移行支援     | 延利用時間      | 時間/月 | 667   | 472   | 684   | 395   | 701   |
|       |            | 利用実人数      | 人/月  | 39    | 21    | 40    | 24    | 41    |

| サービス名 |                     | 単位             |      | 令和 6 年度 |       | 令和 7 年度 |       | 令和 8 年度 |
|-------|---------------------|----------------|------|---------|-------|---------|-------|---------|
|       |                     |                |      | 計画値     | 実績値   | 計画値     | 実績値   | 計画値     |
| 日中活動系 | 就労継続支援<br>(A 型)     | 延利用日数          | 人日/月 | 1,782   | 1,376 | 1,972   | 1,197 | 2,180   |
|       |                     | 利用実人数          | 人/月  | 103     | 81    | 114     | 68    | 126     |
|       | 就労継続支援<br>(B 型)     | 延利用日数          | 人日/月 | 3,608   | 3,547 | 4,018   | 3,848 | 4,477   |
|       |                     | 利用実人数          | 人/月  | 220     | 206   | 245     | 228   | 273     |
|       | 就労定着支援              | 利用実人数          | 人/月  | 15      | 11    | 19      | 8     | 24      |
| 居住系   | 自立生活援助              | 利用実人数          | 人/月  | 1       | 0     | 2       | 0     | 3       |
|       | 共同生活援助<br>(グループホーム) | 利用実人数          | 人/月  | 87      | 86    | 95      | 86    | 104     |
|       |                     | うち重度障<br>がい者人数 | 人/月  | 2       |       | 3       |       | 3       |
|       | 施設入所支援              | 利用実人数          | 人/月  | 51      | 55    | 50      | 58    | 50      |
| 相談支援  | 計画相談支援              | 利用実人数          | 人/月  | 628     | 560   | 697     | 616   | 774     |
|       | 地域移行支援              | 利用実人数          | 人/月  | 2       | 0     | 3       | 2     | 4       |
|       | 地域定着支援              | 利用実人数          | 人/月  | 2       | 0     | 3       | 0     | 4       |

## (2) 地域生活支援事業の実績

必須事業では、移動支援事業の利用実人数が計画値を大きく上回る 350 人前後で推移していますが、延利用時間は計画値を実績値が下回っています。また、その他事業の日中一時支援事業は計画値を下回る推移ではあるものの、令和6年度から令和7年度で6人の増加となっています。

### ◆必須事業の見込みと実績

| サービス名            |                   | 単位    |    | 令和6年度 |       | 令和7年度 |       | 令和8年度 |
|------------------|-------------------|-------|----|-------|-------|-------|-------|-------|
|                  |                   |       |    | 計画値   | 実績値   | 計画値   | 実績値   | 計画値   |
| 相談支援事業           | 障害者相談支援事業         | か所数   | か所 | 1     | 1     | 1     | 1     | 1     |
|                  | 地域自立支援協議会         | か所数   | か所 | 1     | 1     | 1     | 1     | 1     |
|                  | 基幹相談支援センター        | か所数   | か所 | 1     | 1     | 1     | 1     | 1     |
|                  | 基幹相談支援センター等機能強化事業 | 実施の有無 | -  | 有     | 有     | 有     | 有     | 有     |
| 成年後見制度利用支援事業     |                   | 利用実人数 | 人  | 3     | 1     | 3     | 1     | 3     |
| コミュニケーション支援事業    |                   | 延利用者数 | 人  | 526   |       | 538   |       | 550   |
| 移動支援事業           |                   | 延利用時間 | 時間 | 5,130 | 4,001 | 5,472 | 3,614 | 5,814 |
|                  |                   | 利用実人数 | 人  | 60    | 350   | 64    | 351   | 68    |
| 日常生活用具給付等事業      | 介護・訓練支援用具         | 給付件数  | 件  | 5     |       | 5     |       | 5     |
|                  | 自立生活支援用具          | 給付件数  | 件  | 9     |       | 9     |       | 9     |
|                  | 在宅療養等支援用具         | 給付件数  | 件  | 10    |       | 10    |       | 10    |
|                  | 情報・意思疎通支援用具       | 給付件数  | 件  | 11    |       | 11    |       | 11    |
|                  | 排泄管理支援用具          | 給付件数  | 件  | 1,749 | 881   | 1,828 | 856   | 1,910 |
|                  | 居宅生活動作補助用具（住宅改修費） | 給付件数  | 件  | 3     | 2     | 3     | 2     | 3     |
| 地域活動支援センター機能強化事業 |                   | 実施か所数 | か所 | 2     | 2     | 2     | 2     | 2     |
| 手話奉仕員養成研修事業      |                   | 修了者数  | 人  | 30    | 21    | 30    | 15    | 30    |

### ◆その他の事業の見込みと実績

| サービス名            |  | 単位    |   | 令和6年度 |     | 令和7年度 |     | 令和8年度 |
|------------------|--|-------|---|-------|-----|-------|-----|-------|
|                  |  |       |   | 計画値   | 実績値 | 計画値   | 実績値 | 計画値   |
| 身体障害者用自動車改造費助成事業 |  | 利用実人数 | 人 | 2     | 0   | 2     | 1   | 2     |
| 自動車運転免許取得費助成事業   |  | 利用実人数 | 人 | 4     | 3   | 4     | 3   | 4     |
| 日中一時支援事業         |  | 利用実人数 | 人 | 22    | 13  | 22    | 19  | 22    |
| 訪問入浴サービス事業       |  | 利用実人数 | 人 | 5     | 5   | 6     | 5   | 6     |
| 障害者更生訓練費支給事業     |  | 利用実人数 | 人 | 20    | 9   | 21    | 9   | 21    |
| 福祉ホーム事業          |  | 利用実人数 | 人 | 1     | 0   | 1     | 0   | 1     |

### (3) 障がい児通所支援等の実績

全体として障がい児支援ニーズの高まりがみられます。特に「児童発達支援」は計画値の増加を大きく上回る実績値の増加がみられます。また、「保育所等訪問支援」は計画値と実績値の大きな乖離があり、実績を加味した計画値の見直しが必要です。

#### ◆障がい児通所支援等の見込みと実績

| サービス名        |                                   | 単位          |      | 令和6年度 |       | 令和7年度 |       | 令和8年度 |
|--------------|-----------------------------------|-------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
|              |                                   |             |      | 計画値   | 実績値   | 計画値   | 実績値   | 計画値   |
| 障がい児通所支援等の実績 | 児童発達支援                            | 延利用日数       | 人日/月 | 1,293 | 1,395 | 1,505 | 1,761 | 1,757 |
|              |                                   | 利用実人数       | 人/月  | 128   | 125   | 149   | 130   | 174   |
|              | 放課後等デイサービス                        | 延利用日数       | 人日/月 | 4,551 | 4,433 | 5,375 | 5,001 | 6,347 |
|              |                                   | 利用実人数       | 人/月  | 370   | 343   | 437   | 370   | 516   |
|              | 保育所等訪問支援                          | 延利用日数       | 人日/月 | 7     | 32    | 8     | 38    | 10    |
|              |                                   | 利用実人数       | 人/月  | 6     | 17    | 7     | 23    | 8     |
|              | 居宅訪問型児童発達支援                       | 延利用日数       | 人日/月 | 4     | 0     | 8     | 0     | 12    |
|              |                                   | 利用実人数       | 人/月  | 1     | 0     | 2     | 0     | 3     |
| 相談支援         | 障がい児相談支援                          | 利用実人数       | 人/月  | 532   | 533   | 616   | 583   | 713   |
|              | 医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの設置 | コーディネーター設置数 | 人    | 1     | 2     | 1     | 2     | 1     |

## 第2節 各種調査結果からみる現状

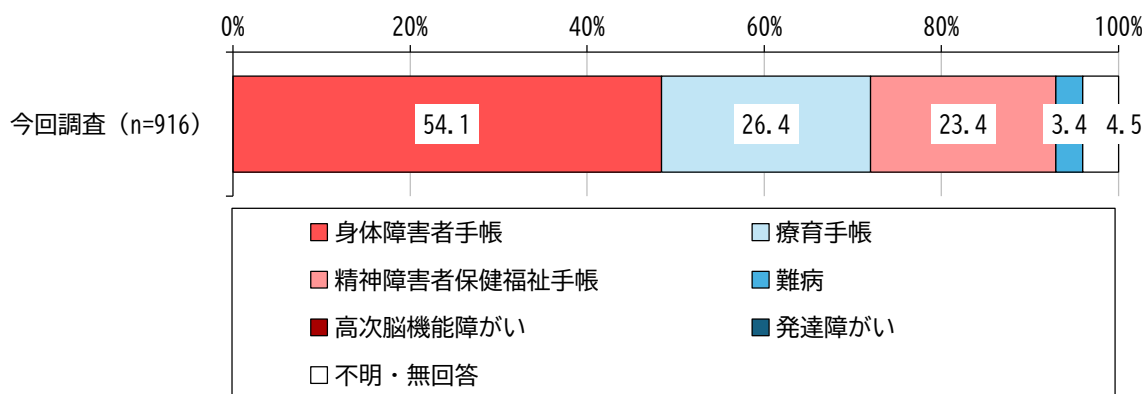
### 1. 当事者アンケート調査結果

#### (1) 回答者の属性

障害者手帳や障がいの種類をみると、「身体障害者手帳」が54.1%最も多く、ついで「療育手帳」が26.4%、「精神障害者保健福祉手帳」が23.4%となっています。

年齢別にみると、身体障害者手帳は60～69歳、70～79歳、80歳以上が、療育手帳は0～9歳、10～19歳、20～29歳が、精神障害者保健福祉手帳は30～39歳、40～49歳、50～59歳の割合がそれぞれ高くなっています。

#### ◆障害者手帳や障がいの種類【前回比較】



※「高次脳機能障がい」、「発達障がい」は前回調査のみの選択肢。

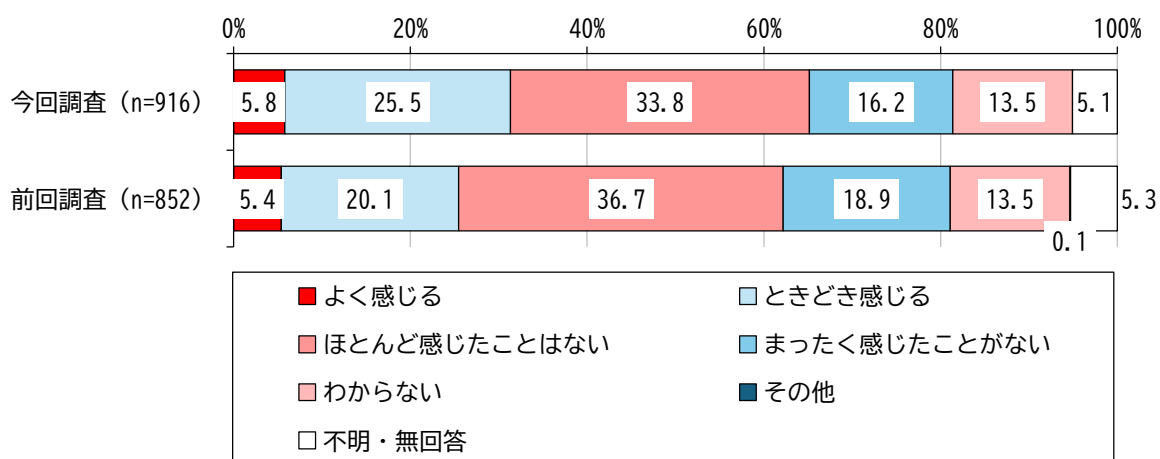
#### ◆障害者手帳や障がいの種類【年齢別】

| 単位：%                  |                     | 0<br>～<br>9<br>歳 | 1<br>0<br>～<br>1<br>9<br>歳 | 2<br>0<br>～<br>2<br>9<br>歳 | 3<br>0<br>～<br>3<br>9<br>歳 | 4<br>0<br>～<br>4<br>9<br>歳 | 5<br>0<br>～<br>5<br>9<br>歳 | 6<br>0<br>～<br>6<br>9<br>歳 | 7<br>0<br>～<br>7<br>9<br>歳 | 8<br>0<br>歳<br>以上 | 不明・無回答 |
|-----------------------|---------------------|------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-------------------|--------|
| 全体 (n=916)            |                     | 4.9              | 10.7                       | 5.9                        | 8.3                        | 8.4                        | 12.2                       | 9.4                        | 14.2                       | 20.7              | 5.2    |
| 障<br>が<br>い<br>種<br>別 | 身体障害者手帳 (n=496)     | 1.0              | 3.8                        | 2.2                        | 2.6                        | 5.6                        | 10.1                       | 12.3                       | 24.4                       | 35.9              | 2.0    |
|                       | 療育手帳 (n=242)        | 16.9             | 28.9                       | 14.5                       | 14.0                       | 7.0                        | 9.1                        | 3.7                        | 0.8                        | 2.1               | 2.9    |
|                       | 精神障害者保健福祉手帳 (n=214) | 1.4              | 11.2                       | 7.9                        | 14.5                       | 18.2                       | 23.8                       | 10.7                       | 5.6                        | 5.6               | 0.9    |
|                       | 難病 (n=31)           | 3.2              | 9.7                        | 6.5                        | 9.7                        | 3.2                        | 19.4                       | 12.9                       | 16.1                       | 12.9              | 6.5    |

## (2) 差別の解消、権利擁護、虐待防止

日常生活における、差別や偏見の経験をみると、「よく感じる」と「ときどき感じる」の合計の割合は前回調査に比べ、5.8ポイント増加しています。また、障がい種別にみると、精神障害者保健福祉手帳所持者は、「よく感じる」と「ときどき感じる」の合計が43.5%と全体に比べ12.2ポイント高くなっています。

### ◆日常生活で差別や偏見を感じることもあるか【前回比較】



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

### ◆日常生活で差別や偏見を感じることもあるか【障がい種別】

| 単位：％       |                     | よく感じる | ときどき感じる | ほとんど感じたことはない | まったく感じたことがない | わからない | 不明・無回答 |
|------------|---------------------|-------|---------|--------------|--------------|-------|--------|
| 全体 (n=916) |                     | 5.8   | 25.5    | 33.8         | 16.2         | 13.5  | 5.1    |
| 障がい種別      | 身体障害者手帳 (n=496)     | 2.8   | 20.4    | 38.7         | 20.0         | 12.5  | 5.6    |
|            | 療育手帳 (n=242)        | 7.4   | 34.3    | 25.2         | 11.6         | 18.2  | 3.3    |
|            | 精神障害者保健福祉手帳 (n=214) | 13.1  | 30.4    | 26.6         | 13.6         | 13.6  | 2.8    |
|            | 難病 (n=31)           | 3.2   | 35.5    | 32.3         | 6.5          | 16.1  | 6.5    |

自分や周囲の障がいのある人が暴力や暴言などにより、「つらい思いをしているのではないか」と感じた経験についてみると、全体では 18.8%が「ある」と答えています。また、障がい種別みると、精神障害者保健福祉手帳所持者は「ある」が 31.3%と、「ない」を上回っています。

暴力や暴言などを受けた際の相談先についてみると、全体では、「相談先を知っており、相談できる」は 26.7%、「どこに相談してよいかわからない」は 58.3%と、相談できている割合の2倍以上が相談先を把握していない状況です。

◆自分や周囲の障がいのある人が暴力や暴言などにより、「つらい思いをしているのではないか」と感じたことはあるか【障がい種別】

| 単位：％       |                     | ある   | ない   | わからない | 不明・無回答 |
|------------|---------------------|------|------|-------|--------|
| 全体 (n=916) |                     | 18.8 | 39.8 | 35.6  | 5.8    |
| 障がい種別      | 身体障害者手帳 (n=496)     | 11.3 | 48.2 | 33.9  | 6.7    |
|            | 療育手帳 (n=242)        | 23.1 | 26.9 | 45.9  | 4.1    |
|            | 精神障害者保健福祉手帳 (n=214) | 31.3 | 30.8 | 35.0  | 2.8    |
|            | 難病 (n=31)           | 16.1 | 45.2 | 32.3  | 6.5    |

◆暴力や暴言などを受けていると思ったときの相談先を知っているか。また、そのとき相談できるとするか【障がい種別】

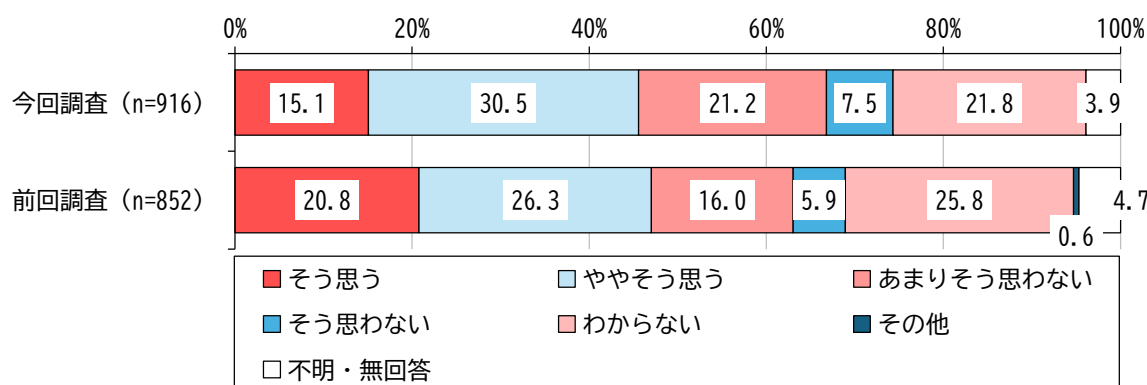
| 単位：％       |                     | 相談先を知っており、相談できる | 相談先を知っているが、相談できない | どこに相談してよいかわからない | 不明・無回答 |
|------------|---------------------|-----------------|-------------------|-----------------|--------|
| 全体 (n=916) |                     | 26.7            | 6.7               | 58.3            | 8.3    |
| 障がい種別      | 身体障害者手帳 (n=496)     | 21.6            | 4.6               | 63.7            | 10.1   |
|            | 療育手帳 (n=242)        | 33.9            | 6.6               | 53.3            | 6.2    |
|            | 精神障害者保健福祉手帳 (n=214) | 30.8            | 12.6              | 53.3            | 3.3    |
|            | 難病 (n=31)           | 16.1            | 12.9              | 64.5            | 6.5    |

### (3) バリアフリー環境

市内の公共施設（市役所等）が障がいのある人や高齢者などに配慮されていると思うかについてみると、前回調査に比べ、「そう思う」「ややそう思う」の合計が減少し、「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計が増加しています。

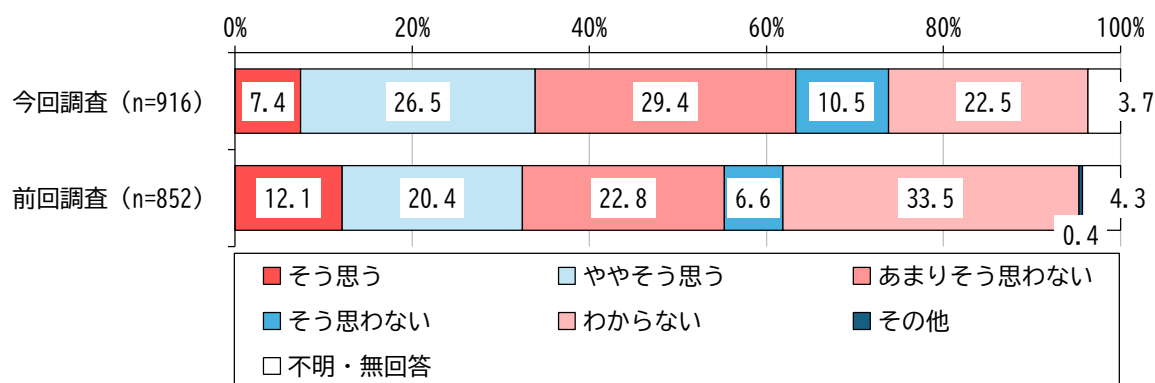
また、市内の民間施設においては、前回調査に比べ、「そう思う」「ややそう思う」の合計がやや増加し、「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計が減少しています。

#### ◆市内の公共施設（市役所等）が障がいのある人や高齢者などに配慮されていると思うか【前回比較】



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

#### ◆市内の民間施設（店舗等）が障がいのある人や高齢者などに配慮されていると思うか【前回比較】



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

## (4) 情報アクセシビリティ、意思疎通支援

必要な情報をどの程度得られているかについてみると、どの年代も「だいたい得られている」の割合が5割前後を占めますが、10代および30～50代は「あまり得られていない」と「得られていない」の合計が全体を上回っています。

太宰府市の情報は障がいのある人や高齢者に配慮されていると思うかについてみると、0～9歳、20代、60～80代は「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計が全体を上回っています。

デジタル技術を活用した意思疎通支援のニーズについてみると、身体障害者手帳所持者は「スマホの使い方サポート（講座・個別支援）」、療育手帳所持者は「読み上げ・字幕などの機能」、精神障害者保健福祉手帳所持者は「アプリやメール、SNSでの情報配信」がそれぞれ最も高くなっています。

### ◆必要な情報をどの程度得られているか 【年齢別】

| 単位：％       |               | 十分得られている | だいたい得られている | あまり得られていない | 得られていない | 不明・無回答 |
|------------|---------------|----------|------------|------------|---------|--------|
| 全体 (n=868) |               | 8.6      | 48.8       | 28.2       | 9.6     | 4.7    |
| 年齢別        | 0～9歳 (n=45)   | 11.1     | 48.9       | 28.9       | 8.9     | 2.2    |
|            | 10～19歳 (n=98) | 9.2      | 46.9       | 29.6       | 10.2    | 4.1    |
|            | 20～29歳 (n=54) | 13.0     | 50.0       | 20.4       | 13.0    | 3.7    |
|            | 30～39歳 (n=45) | 13.2     | 44.7       | 30.3       | 9.2     | 2.6    |
|            | 40～49歳 (n=98) | 6.5      | 46.8       | 33.8       | 11.7    | 1.3    |
|            | 50～59歳 (n=54) | 8.0      | 46.4       | 27.7       | 13.4    | 4.5    |
|            | 60～69歳 (n=76) | 5.8      | 57.0       | 26.7       | 9.3     | 1.2    |
|            | 70～79歳 (n=77) | 6.2      | 53.1       | 28.5       | 5.4     | 6.9    |
|            | 80歳以上 (n=112) | 8.9      | 46.8       | 27.4       | 8.4     | 8.4    |

### ◆太宰府市の情報は障がいのある人や高齢者に 配慮されていると思うか【年齢別】

| 単位：％       |               | そう思う | ややそう思う | あまりそう思わない | そう思わない | わからない | 不明・無回答 |
|------------|---------------|------|--------|-----------|--------|-------|--------|
| 全体 (n=868) |               | 9.6  | 27.5   | 22.9      | 7.7    | 29.3  | 3.0    |
| 年齢別        | 0～9歳 (n=45)   | 11.1 | 17.8   | 42.2      | 6.7    | 22.2  | 0.0    |
|            | 10～19歳 (n=98) | 9.2  | 23.5   | 20.4      | 7.1    | 37.8  | 2.0    |
|            | 20～29歳 (n=54) | 5.6  | 18.5   | 27.8      | 5.6    | 40.7  | 1.9    |
|            | 30～39歳 (n=45) | 15.8 | 26.3   | 13.2      | 7.9    | 32.9  | 3.9    |
|            | 40～49歳 (n=98) | 7.8  | 31.2   | 13.0      | 10.4   | 36.4  | 1.3    |
|            | 50～59歳 (n=54) | 10.7 | 28.6   | 22.3      | 7.1    | 29.5  | 1.8    |
|            | 60～69歳 (n=76) | 5.8  | 30.2   | 29.1      | 7.0    | 25.6  | 2.3    |
|            | 70～79歳 (n=77) | 9.2  | 30.8   | 24.6      | 6.9    | 23.1  | 5.4    |
|            | 80歳以上 (n=112) | 10.0 | 29.5   | 22.6      | 8.9    | 24.7  | 4.2    |

### ◆デジタル技術を活用した意思疎通支援において、あるとよいと思うもの【障がい種別】

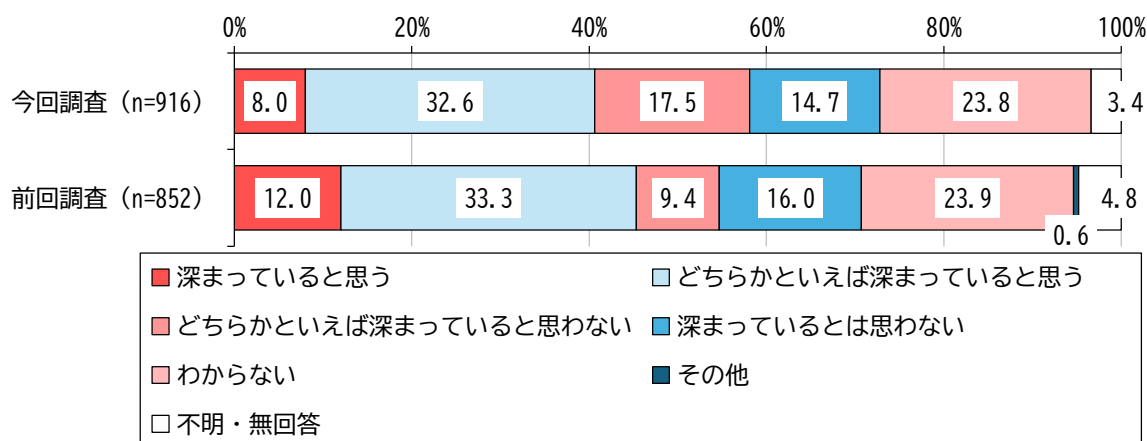
| 単位：％       |                     | 手話・オン・文字イン通訳にも対応 | 読み上げ・字幕などの機能 | スマホの使い方サポート（講座・個別支援） | アプリやメール、SNSでの情報配信 | 特になし | その他 | 不明・無回答 |
|------------|---------------------|------------------|--------------|----------------------|-------------------|------|-----|--------|
| 全体 (n=916) |                     | 14.4             | 29.4         | 30.2                 | 29.4              | 24.6 | 2.5 | 9.6    |
| 障がい種別      | 身体障害者手帳 (n=496)     | 12.3             | 28.8         | 31.9                 | 27.6              | 24.8 | 2.6 | 10.1   |
|            | 療育手帳 (n=242)        | 19.0             | 38.0         | 30.2                 | 34.7              | 18.6 | 2.1 | 7.9    |
|            | 精神障害者保健福祉手帳 (n=214) | 17.8             | 25.7         | 27.1                 | 35.0              | 28.5 | 3.7 | 7.9    |
|            | 難病 (n=31)           | 9.7              | 16.1         | 19.4                 | 41.9              | 38.7 | 0.0 | 3.2    |

## (5) 障がい等の理解促進

障がいや障がいのある人への周囲の理解は深まっていると思うかについてみると、前回調査に比べ、「深まっていると思う」「どちらかといえば深まっていると思う」の合計が減少し、「深まっていると思わない」「どちらかと言えば深まっていると思わない」の合計が減少しています。

障がいや障がいのある人に対する理解を深めるために必要だと思うことについてみると、支援等に関わる人材の育成や障がいについて学ぶ機会の充実が求められています。

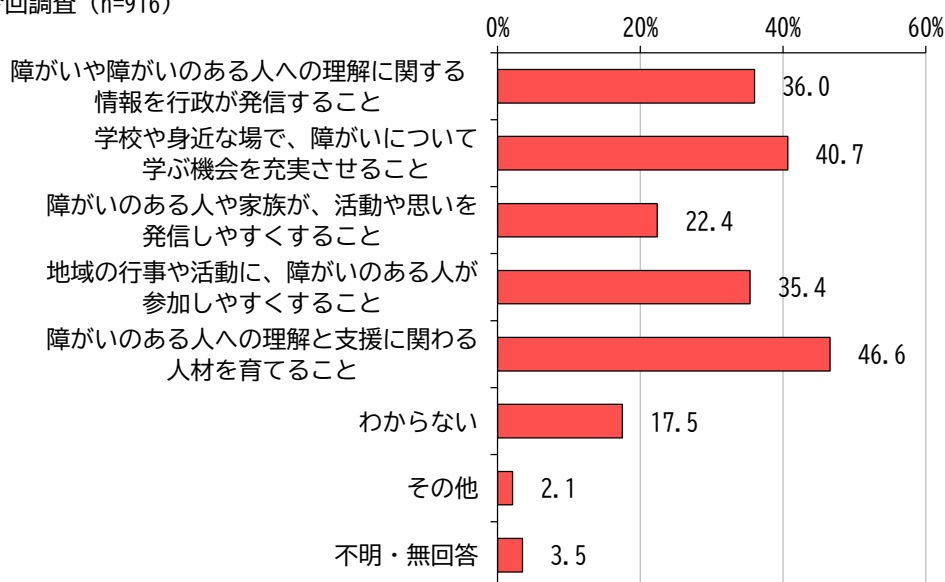
### ◆障がいや障がいのある人への周囲の理解は深まっていると思うか【前回比較】



※「その他」は前回調査のみの選択肢。

### ◆障がいや障がいのある人に対する理解を深めるために必要だと思うこと

今回調査 (n=916)



## (6) 自立・相談の支援

現在の生活で困っていることや不安なことについてみると、身体障害者手帳所持者は「健康・福祉・医療サービスに関すること」が最も高く、それ以外の障がい種別では「収入や働くこと」が最も高くなっています。

自宅やグループホームなど、地域で暮らすことを考えたときに必要だと思うことについてみると、身体障害者手帳所持者と難病患者は「適切な医療や福祉の支援を受けられること」、療育手帳所持者は「安心できる住まいや環境が整っていること」、精神障害者保健福祉手帳所持者は「経済的な支援があること」が最も高くなっています。

### ◆現在の生活で困っていることや不安なこと【障がい種別】

| 単位：％                  |                     | 関や介<br>する助<br>ことし<br>て暮<br>らす<br>人<br>に<br>関<br>する<br>こ<br>と | 友<br>人・<br>知<br>人・<br>近<br>所<br>と<br>の<br>関<br>係<br>に<br>関<br>する<br>こ<br>と | 収入<br>や<br>働<br>く<br>こ<br>と | 趣味<br>や<br>生<br>き<br>が<br>い<br>に<br>関<br>する<br>こ<br>と | 生活<br>に<br>必<br>要<br>な<br>情<br>報<br>に<br>関<br>する<br>こ<br>と | 外出<br>に<br>関<br>する<br>こ<br>と | 健康・<br>福祉・<br>医療<br>に<br>関<br>する<br>こ<br>と | 生活<br>する<br>場<br>所<br>に<br>関<br>する<br>こ<br>と | 特<br>に<br>困<br>っ<br>て<br>い<br>る<br>こ<br>と | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い | そ<br>の<br>他 | 不<br>明<br>・<br>無<br>回<br>答 |
|-----------------------|---------------------|--------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------|-----------------------|-------------|----------------------------|
| 全体 (n=916)            |                     | 15.4                                                         | 15.2                                                                       | 31.9                        | 15.2                                                  | 15.2                                                       | 23.4                         | 29.3                                       | 14.3                                         | 20.1                                      | 9.3                   | 2.9         | 4.0                        |
| 障<br>が<br>い<br>種<br>別 | 身体障害者手帳 (n=496)     | 15.9                                                         | 9.5                                                                        | 23.4                        | 12.1                                                  | 14.1                                                       | 22.4                         | 31.0                                       | 11.1                                         | 25.4                                      | 9.1                   | 1.8         | 4.6                        |
|                       | 療育手帳 (n=242)        | 15.7                                                         | 18.6                                                                       | 28.5                        | 14.0                                                  | 20.2                                                       | 26.0                         | 27.3                                       | 19.8                                         | 14.9                                      | 12.0                  | 3.3         | 3.7                        |
|                       | 精神障害者保健福祉手帳 (n=214) | 17.3                                                         | 25.7                                                                       | 55.6                        | 26.6                                                  | 18.2                                                       | 28.0                         | 29.9                                       | 20.6                                         | 12.1                                      | 8.9                   | 3.3         | 2.3                        |
|                       | 難病 (n=31)           | 19.4                                                         | 16.1                                                                       | 45.2                        | 16.1                                                  | 9.7                                                        | 22.6                         | 29.0                                       | 12.9                                         | 16.1                                      | 6.5                   | 3.2         | 0.0                        |

### ◆自宅やグループホームなど、地域で暮らすことを考えたときに必要だと思うこと【障がい種別】

| 単位：％                  |                     | と支<br>援<br>を<br>受<br>け<br>ら<br>れ<br>る<br>こ<br>と | 適<br>切<br>な<br>医<br>療<br>や<br>福<br>祉<br>の<br>支<br>援<br>が<br>あ<br>る<br>こ<br>と | 環<br>境<br>が<br>整<br>っ<br>て<br>い<br>る<br>こ<br>と | 安<br>心<br>で<br>い<br>る<br>こ<br>と | 公<br>共<br>の<br>施<br>設<br>や<br>交<br>通<br>が<br>使<br>え<br>る<br>こ<br>と | 相<br>談<br>し<br>て<br>い<br>る<br>こ<br>と | 地<br>域<br>の<br>人<br>や<br>活<br>動<br>の<br>場<br>所<br>が<br>あ<br>る<br>こ<br>と | 就<br>業<br>に<br>向<br>け<br>た<br>支<br>援<br>が<br>あ<br>る<br>こ<br>と | 経<br>済<br>的<br>な<br>支<br>援<br>が<br>あ<br>る<br>こ<br>と | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い | そ<br>の<br>他 | 不<br>明<br>・<br>無<br>回<br>答 |
|-----------------------|---------------------|-------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------|-------------|----------------------------|
| 全体 (n=916)            |                     | 60.2                                            | 52.1                                                                         | 41.5                                           | 48.7                            | 18.6                                                               | 27.4                                 | 46.4                                                                    | 8.8                                                           | 1.9                                                 | 3.4                   |             |                            |
| 障<br>が<br>い<br>種<br>別 | 身体障害者手帳 (n=496)     | 63.5                                            | 47.2                                                                         | 45.8                                           | 44.0                            | 15.9                                                               | 15.3                                 | 41.7                                                                    | 7.1                                                           | 1.2                                                 | 4.0                   |             |                            |
|                       | 療育手帳 (n=242)        | 61.2                                            | 64.5                                                                         | 37.2                                           | 59.9                            | 28.1                                                               | 46.7                                 | 54.1                                                                    | 9.9                                                           | 1.7                                                 | 2.1                   |             |                            |
|                       | 精神障害者保健福祉手帳 (n=214) | 51.4                                            | 53.3                                                                         | 39.3                                           | 51.4                            | 17.3                                                               | 38.8                                 | 55.6                                                                    | 13.6                                                          | 3.7                                                 | 2.8                   |             |                            |
|                       | 難病 (n=31)           | 67.7                                            | 61.3                                                                         | 45.2                                           | 38.7                            | 9.7                                                                | 22.6                                 | 51.6                                                                    | 6.5                                                           | 6.5                                                 | 3.2                   |             |                            |

悩みや困りごとの相談先についてみると、40・50代は「相談する人がいない、もしくは知らない」が10%を超えています。また、2番目に高い項目をみると、概ね「病院・福祉サービス事業者」ですが、0～9歳は「学校や保育所・幼稚園など」、40代は「友人・知人・近所の人」となっています。

◆悩みや困りごとの相談先【年齢別】

| 単位：％       |               | 家族・親戚 | 友人・知人・近所の人 | 学校や保育所・幼稚園など | 職場   | 病院・福祉サービス事業者 | 市役所・社会福祉協議会など | 相談する人がいない、もしくは知らない | その他 | 不明・無回答 |
|------------|---------------|-------|------------|--------------|------|--------------|---------------|--------------------|-----|--------|
| 全体 (n=868) |               | 77.3  | 22.6       | 8.8          | 5.9  | 36.8         | 18.7          | 3.9                | 3.2 | 1.7    |
| 年齢別        | 0～9歳 (n=45)   | 88.9  | 15.6       | 62.2         | 4.4  | 60.0         | 11.1          | 2.2                | 0.0 | 0.0    |
|            | 10～19歳 (n=98) | 85.7  | 22.4       | 42.9         | 1.0  | 44.9         | 14.3          | 0.0                | 5.1 | 2.0    |
|            | 20～29歳 (n=54) | 88.9  | 22.2       | 0.0          | 18.5 | 57.4         | 7.4           | 0.0                | 1.9 | 0.0    |
|            | 30～39歳 (n=45) | 71.1  | 26.3       | 2.6          | 14.5 | 46.1         | 17.1          | 3.9                | 6.6 | 1.3    |
|            | 40～49歳 (n=98) | 72.7  | 32.5       | 5.2          | 10.4 | 28.6         | 13.0          | 10.4               | 2.6 | 2.6    |
|            | 50～59歳 (n=54) | 66.1  | 14.3       | 0.0          | 10.7 | 25.9         | 17.0          | 11.6               | 6.3 | 0.9    |
|            | 60～69歳 (n=76) | 73.3  | 29.1       | 0.0          | 4.7  | 41.9         | 26.7          | 3.5                | 1.2 | 1.2    |
|            | 70～79歳 (n=77) | 74.6  | 26.9       | 0.0          | 0.8  | 29.2         | 19.2          | 3.1                | 1.5 | 2.3    |
|            | 80歳以上 (n=112) | 81.6  | 17.9       | 0.0          | 1.1  | 30.0         | 25.8          | 1.1                | 2.6 | 2.6    |

## (7) 保健・医療

保健・医療に関する困ることについてみると、療育手帳所持者は「障がいが理由で治療や健診が受けにくい」が最も高く、それ以外の障がい種別では「医療費や交通費の負担が大きい」が最も高くなっています。

### ◆保健・医療に関する困ること【障がい種別】

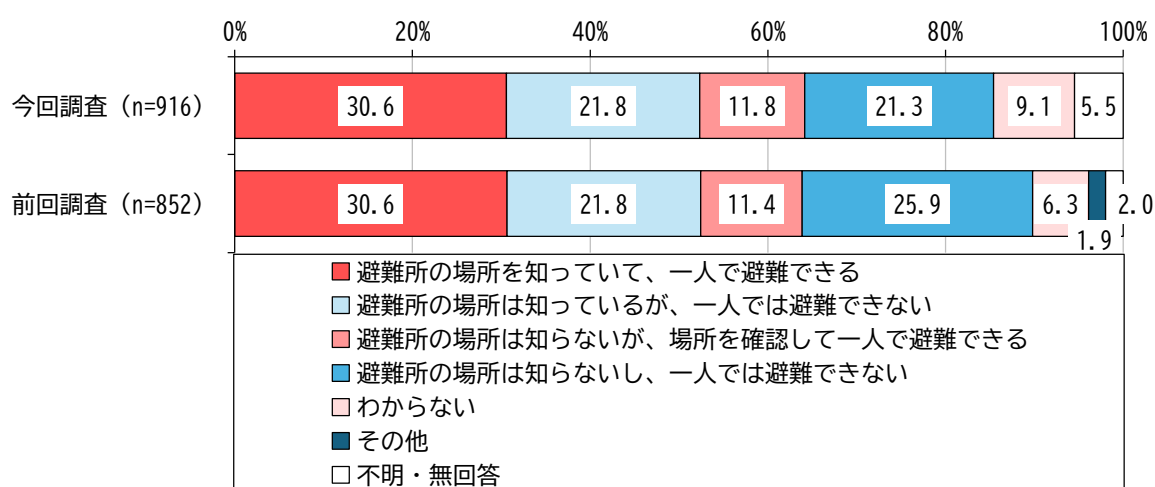
| 単位：％       |                     | 市の保健師などから健康の相談や指導を受けにくい | 体の不調や健康状態がわからない | 体調が悪くて通院できないことがある | 通院するときに手助けしてくる人がいない | 専門的な治療を行う病院が身近にない | 専門的なリハビリができる施設が身近にない | 障がいが理由で治療や健診を受けにくい | 医療費や交通費の負担が大きい | その他 | 不明・無回答 |
|------------|---------------------|-------------------------|-----------------|-------------------|---------------------|-------------------|----------------------|--------------------|----------------|-----|--------|
| 全体 (n=916) |                     | 6.6                     | 9.1             | 9.1               | 6.9                 | 12.0              | 6.4                  | 9.1                | 23.4           | 4.7 | 41.9   |
| 障がい種別      | 身体障害者手帳 (n=496)     | 7.1                     | 4.6             | 8.7               | 6.9                 | 13.7              | 8.7                  | 6.9                | 25.0           | 5.0 | 42.5   |
|            | 療育手帳 (n=242)        | 6.2                     | 12.8            | 5.4               | 5.4                 | 11.2              | 5.8                  | 15.3               | 14.5           | 4.5 | 42.6   |
|            | 精神障害者保健福祉手帳 (n=214) | 7.9                     | 15.0            | 15.4              | 8.9                 | 10.3              | 4.7                  | 8.4                | 27.6           | 5.1 | 35.5   |
|            | 難病 (n=31)           | 3.2                     | 0.0             | 9.7               | 6.5                 | 29.0              | 0.0                  | 9.7                | 32.3           | 3.2 | 32.3   |

## (8) 安全・安心

災害時に一人で避難することができるかについてみると、「避難所の場所は知らないし、一人では避難できない」は前回調査に比べ、4.6 ポイント減少しています。

浸水等の災害時に困ることについてみると、すべての障がい種別で「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」が最も高くなっています。また、2番目に高い項目をみると、療育手帳所持者は「周囲とコミュニケーションがとれない」、それ以外の障がい種別では「投薬や治療が受けられない」となっています。

### ◆災害時に一人で避難することができるか【前回比較】



### ◆浸水等の災害時に困ること【障がい種別】

| 単位：%       |                     | 投薬や治療が受けられない | 補装具や日常生活用具が使えない | 救助を求めることができない | 避難が入ることができない・情報が入ることができない | 周囲とコミュニケーションがとれない | 避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安 | 特になし | その他 | 不明・無回答 |
|------------|---------------------|--------------|-----------------|---------------|---------------------------|-------------------|-----------------------|------|-----|--------|
| 全体 (n=916) |                     | 40.9         | 15.9            | 15.2          | 16.0                      | 22.4              | 56.3                  | 15.3 | 2.6 | 5.9    |
| 障がい種別      | 身体障害者手帳 (n=496)     | 45.8         | 22.0            | 10.7          | 13.7                      | 13.5              | 56.5                  | 14.9 | 2.0 | 7.1    |
|            | 療育手帳 (n=242)        | 28.9         | 13.6            | 28.1          | 26.0                      | 42.6              | 59.9                  | 13.2 | 5.0 | 5.4    |
|            | 精神障害者保健福祉手帳 (n=214) | 52.3         | 13.6            | 16.4          | 15.4                      | 26.2              | 57.9                  | 15.0 | 1.9 | 3.3    |
|            | 難病 (n=31)           | 38.7         | 32.3            | 3.2           | 9.7                       | 9.7               | 54.8                  | 22.6 | 3.2 | 3.2    |

## (9) 療育・教育

学校や保育所・幼稚園などでの生活を送るうえで必要なことをみると、全体では「教職員の理解」が最も高くなっています。障がい種別にみると、療育手帳所持者は「一人ひとりの特性に応じた個別の配慮」が最も高くなっています。

### ◆学校や保育所・幼稚園などでの生活を送るうえで必要なこと【前回比較】

| 単位：％                  |                     | 担任に<br>専門員を加えて<br>学習を補助す<br>る配置 | 備<br>学<br>習<br>・<br>学<br>校<br>生<br>活<br>に<br>必<br>要<br>な<br>設<br>備 | 通<br>園<br>や<br>通<br>学<br>手<br>段<br>・<br>園<br>内<br>・<br>校<br>内<br>の<br>介<br>助 | 個<br>人<br>一<br>人<br>の<br>特<br>性<br>に<br>応<br>じ<br>た<br>配<br>慮 | 進<br>路<br>指<br>導<br>の<br>充<br>実 | 本<br>人<br>の<br>希<br>望<br>や<br>特<br>性<br>に<br>応<br>じ<br>た | 障<br>が<br>い<br>有<br>無<br>に<br>関<br>わ<br>ら<br>ず<br>交<br>流<br>の<br>機<br>会 | 学<br>習<br>・<br>学<br>校<br>生<br>活<br>に<br>つ<br>い<br>て<br>気<br>に<br>相<br>談<br>で<br>き<br>る<br>機<br>会 | 教<br>職<br>員<br>の<br>理<br>解 | 護<br>理<br>の<br>理<br>解<br>・<br>生<br>徒<br>や<br>そ<br>の<br>保<br>護<br>者<br>の<br>理<br>解 | 共<br>有<br>の<br>学<br>校<br>と<br>家<br>庭<br>と<br>の<br>連<br>携<br>・<br>情<br>報 | 放<br>課<br>後<br>の<br>支<br>援 | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い | そ<br>の<br>他 | 不<br>明<br>・<br>無<br>回<br>答 |
|-----------------------|---------------------|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-----------------------|-------------|----------------------------|
| 全体 (n=916)            |                     | 25.9                            | 18.0                                                               | 16.7                                                                         | 30.8                                                          | 25.0                            | 21.8                                                     | 21.2                                                                    | 32.8                                                                                             | 29.5                       | 30.0                                                                              | 16.4                                                                    | 22.2                       | 1.5                   | 23.4        |                            |
| 障<br>が<br>い<br>種<br>別 | 身体障害者手帳 (n=496)     | 17.3                            | 14.7                                                               | 12.5                                                                         | 19.8                                                          | 15.5                            | 15.1                                                     | 14.3                                                                    | 21.0                                                                                             | 19.6                       | 21.8                                                                              | 10.1                                                                    | 25.4                       | 1.4                   | 32.9        |                            |
|                       | 療育手帳 (n=242)        | 45.9                            | 29.3                                                               | 29.8                                                                         | 53.3                                                          | 40.1                            | 34.3                                                     | 30.6                                                                    | 51.7                                                                                             | 45.9                       | 49.6                                                                              | 34.3                                                                    | 13.2                       | 1.2                   | 9.5         |                            |
|                       | 精神障害者保健福祉手帳 (n=214) | 27.1                            | 18.2                                                               | 18.2                                                                         | 34.6                                                          | 32.2                            | 25.7                                                     | 28.0                                                                    | 40.7                                                                                             | 36.0                       | 32.7                                                                              | 15.4                                                                    | 26.2                       | 2.8                   | 13.6        |                            |
|                       | 難病 (n=31)           | 29.0                            | 19.4                                                               | 16.1                                                                         | 25.8                                                          | 29.0                            | 16.1                                                     | 16.1                                                                    | 32.3                                                                                             | 29.0                       | 32.3                                                                              | 9.7                                                                     | 12.9                       | 6.5                   | 22.6        |                            |

## (10) 雇用・就労

仕事に関することで不安で不満を感じる（感じた）ことについてみると、全体では「人間関係・障がいへの理解に不満がある」が最も高く、次いで「働き方・待遇・勤務時間に不満がある」となっています。

### ◆仕事に関することで不安で不満を感じる（感じた）こと【障がい種別】 ※現在、仕事をしている人のみ

| 単位：％                  |                    | に職<br>場の<br>配<br>慮<br>の<br>設<br>備<br>が<br>い<br>障<br>が<br>い | 働<br>き<br>方<br>・<br>待<br>遇<br>・<br>勤<br>務<br>時<br>間<br>に<br>不<br>満<br>が<br>あ<br>る | 人<br>間<br>関<br>係<br>に<br>不<br>満<br>が<br>あ<br>る | 募<br>集<br>が<br>少<br>な<br>く<br>思<br>え<br>る | あ<br>た<br>り<br>な<br>か<br>つ<br>た<br>面<br>接<br>な<br>ど<br>採<br>用<br>が<br>活<br>さ<br>れ<br>て<br>い<br>な<br>い | そ<br>の<br>他 | 不<br>明<br>・<br>無<br>回<br>答 |
|-----------------------|--------------------|------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|----------------------------|
| 全体 (n=263)            |                    | 8.4                                                        | 17.9                                                                              | 22.8                                           | 11.4                                      | 3.4                                                                                                   | 12.2        | 47.9                       |
| 障<br>が<br>い<br>種<br>別 | 身体障害者手帳 (n=104)    | 10.6                                                       | 20.2                                                                              | 17.3                                           | 7.7                                       | 1.9                                                                                                   | 11.5        | 50.0                       |
|                       | 療育手帳 (n=87)        | 11.5                                                       | 17.2                                                                              | 19.5                                           | 10.3                                      | 4.6                                                                                                   | 14.9        | 49.4                       |
|                       | 精神障害者保健福祉手帳 (n=87) | 4.6                                                        | 20.7                                                                              | 29.9                                           | 14.9                                      | 5.7                                                                                                   | 12.6        | 43.7                       |
|                       | 難病 (n=8)           | 0.0                                                        | 25.0                                                                              | 0.0                                            | 0.0                                       | 0.0                                                                                                   | 37.5        | 37.5                       |

## (11) 文化芸術・スポーツ

運動・スポーツ活動および文化芸術活動の参加状況をみると、どちらも20～50代で「参加していない」割合が全体に比べ、高くなっています。

運動・スポーツや文化芸術活動において、参加しにくさを感じたことについてみると、20代までの若い世代は「情報がどこにあるのかわからない」が45%を超えています。

### ◆運動・スポーツ活動の参加状況【年齢別】

|            |               | 定期的に<br>参加している | ときどき<br>参加している | 参加して<br>いない | 不明・<br>無回答 |
|------------|---------------|----------------|----------------|-------------|------------|
| 全体 (n=868) |               | 8.1            | 11.9           | 73.3        | 6.8        |
| 年齢別        | 0～9歳 (n=45)   | 8.9            | 22.2           | 68.9        | 0.0        |
|            | 10～19歳 (n=98) | 14.3           | 18.4           | 66.3        | 1.0        |
|            | 20～29歳 (n=54) | 9.3            | 13.0           | 77.8        | 0.0        |
|            | 30～39歳 (n=45) | 7.9            | 11.8           | 75.0        | 5.3        |
|            | 40～49歳 (n=98) | 7.8            | 13.0           | 76.6        | 2.6        |
|            | 50～59歳 (n=54) | 4.5            | 6.3            | 84.8        | 4.5        |
|            | 60～69歳 (n=76) | 7.0            | 14.0           | 74.4        | 4.7        |
|            | 70～79歳 (n=77) | 6.9            | 9.2            | 70.8        | 13.1       |
|            | 80歳以上 (n=112) | 7.9            | 9.5            | 68.9        | 13.7       |

### ◆文化芸術活動の参加状況【年齢別】

| 単位：％       |               | 定期的に<br>参加している | ときどき<br>参加している | 参加して<br>いない | 不明・<br>無回答 |
|------------|---------------|----------------|----------------|-------------|------------|
| 全体 (n=868) |               | 5.2            | 11.5           | 75.8        | 7.5        |
| 年齢別        | 0～9歳 (n=45)   | 8.9            | 22.2           | 68.9        | 0.0        |
|            | 10～19歳 (n=98) | 11.2           | 20.4           | 67.3        | 1.0        |
|            | 20～29歳 (n=54) | 0.0            | 9.3            | 90.7        | 0.0        |
|            | 30～39歳 (n=45) | 0.0            | 9.2            | 82.9        | 7.9        |
|            | 40～49歳 (n=98) | 5.2            | 10.4           | 81.8        | 2.6        |
|            | 50～59歳 (n=54) | 3.6            | 4.5            | 87.5        | 4.5        |
|            | 60～69歳 (n=76) | 7.0            | 20.9           | 68.6        | 3.5        |
|            | 70～79歳 (n=77) | 5.4            | 8.5            | 71.5        | 14.6       |
|            | 80歳以上 (n=112) | 4.7            | 8.4            | 71.6        | 15.3       |

### ◆運動・スポーツや文化芸術活動において、参加しにくさを感じたこと【年齢別】

| 単位：％       |               | 情報がどこにあるのかわからない | 身近なところで活動できる場所や機会がない | 会場がバリアフリーでない | その他  | 不明・<br>無回答 |
|------------|---------------|-----------------|----------------------|--------------|------|------------|
| 全体 (n=868) |               | 31.2            | 20.9                 | 3.0          | 16.0 | 36.3       |
| 年齢別        | 0～9歳 (n=45)   | 46.7            | 26.7                 | 2.2          | 20.0 | 20.0       |
|            | 10～19歳 (n=98) | 45.9            | 22.4                 | 2.0          | 17.3 | 21.4       |
|            | 20～29歳 (n=54) | 57.4            | 29.6                 | 3.7          | 7.4  | 16.7       |
|            | 30～39歳 (n=45) | 30.3            | 23.7                 | 1.3          | 15.8 | 34.2       |
|            | 40～49歳 (n=98) | 37.7            | 23.4                 | 5.2          | 15.6 | 31.2       |
|            | 50～59歳 (n=54) | 39.3            | 21.4                 | 0.9          | 11.6 | 33.9       |
|            | 60～69歳 (n=76) | 29.1            | 26.7                 | 8.1          | 14.0 | 30.2       |
|            | 70～79歳 (n=77) | 19.2            | 15.4                 | 3.1          | 14.6 | 52.3       |
|            | 80歳以上 (n=112) | 14.7            | 14.7                 | 2.1          | 21.6 | 49.5       |

## 2. 関係団体・事業所調査

### (1) 関係団体・事業所アンケート

#### ①市の障がい福祉の取組に関する直近5年間で良くなった・改善された点と今後の課題

##### ◆障がいのある人に対する社会の理解や権利を守る取り組み

|              | 関係団体                                                                                                                                                        | 事業所                                                                                                                                                                                                                    |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 良くなった・改善された点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・配慮の具体化<br/>…アンケートのふりがな対応、窓口の軟化、公共トイレの改善を実感。</li> <li>・権利保障の前進<br/>…合理的配慮の浸透による点字ブロック等の整備、選挙時の点字対応が進展。</li> </ul>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・つながりの強化<br/>…事業所増による「学び合い」や、ネットワーク会議での情報共有が活発化。</li> <li>・情報アクセスの向上<br/>…市ウェブサイトの音声読み上げ・手話・やさしい日本語対応の進展。</li> </ul>                                                            |
| 今後の課題        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談のワンストップ化<br/>…あちこち回されない窓口体制と、情報保障（手話・要約筆記）の徹底。</li> <li>・制度の分かりにくさ<br/>…成年後見制度について改正された際等での分かりやすい情報発信。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟な判断への期待<br/>…「家族同居＝一律支援不要」とせず、個別の「困り感」に寄り添う支給決定。</li> <li>・格差と情報共有不足の解消<br/>…学校ごとの対応の差や市役所内での情報共有不足による回答のバラツキの改善。</li> <li>・困難事例への伴走<br/>…虐待等の重要事例を市と定期協議できる場の設置。</li> </ul> |

##### ◆暮らしの環境・情報・安全

|              | 関係団体                                                                                                                                                                                                     | 事業所                                                                                                                                                                                                          |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 良くなった・改善された点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動・デジタル支援の進展<br/>…「のるーと太宰府」やミライロ ID、ユニバーサルナビの活用が進展。</li> <li>・物理的環境の整備<br/>…点字ブロックの補修や市役所内のバリアフリー化が進展。</li> <li>・情報発信の充実<br/>…防災訓練等を通じた一般市民への情報発信の実施。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光・交通インフラの向上<br/>…先進的な MaaS（移動支援）の導入や、通学路等の道路整備が進展。</li> <li>・防災協力の強化<br/>…事業所と協働した福祉避難所の開設訓練などの実施。</li> <li>・施設・設備の改善<br/>…公共施設での多目的トイレ改修や点字ブロックの再整備の進展。</li> </ul> |

|       | 関係団体                                                                                                                                                                                                                                                 | 事業所                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 今後の課題 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>情報アクセスの保障</b><br/>…広報紙等の文字の拡大や、ゴミ出し等の点字化など、特性に応じた伝達工夫。</li> <li>・ <b>移動・交通の利便性</b><br/>…まほろば号のアナウンス改善や、ダイヤ改正による外出のしにくさへの対応。</li> <li>・ <b>地域での避難支援</b><br/>…各自治会での災害時に支援が必要な人の見守りや、避難支援体制の構築。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>歩行環境の「線」の整備</b><br/>…施設だけでなく、その場所までの歩道等の整備。</li> <li>・ <b>災害時連携の具体化</b><br/>…災害時の医療機関との具体的な連携方法の確立。</li> <li>・ <b>屋外設備・支援施設の充実</b><br/>…バス停への雨除け・日よけ設置や、不足している短期入所（障がい児）の確保。</li> </ul> |

#### ◆障がいのある人を支える体制

|              | 関係団体                                                                                                                                                                                                                      | 事業所                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 良くなった・改善された点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>選択肢の拡大</b><br/>…グループホームや作業所が増え、地区外からの利用相談も増加。</li> <li>・ <b>情報の辿り着きやすさ</b><br/>…市 HP の検索性向上や「声の広報」の掲載を評価。</li> <li>・ <b>具体的連携の進展</b><br/>…選挙時の点字対応など、現場レベルでの協力が進展。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>相談しやすい行政窓口</b><br/>…市役所の対応が迅速で、手続きがスムーズ。</li> <li>・ <b>サービスの多様化</b><br/>…事業所増により、利用者の状況に合わせた「選べる幅」が拡大。</li> <li>・ <b>つながりの強化</b><br/>…ネットワーク会議等により、関係機関同士の協力体制の構築が進展。</li> </ul>        |
| 今後の課題        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>ワンストップ体制の切望</b><br/>…高齢者支援等を含め、あちこち回されない窓口の集約。</li> <li>・ <b>人材確保と交流の日常化</b><br/>…支援を支える人材不足への対策と、イベント以外での日常的な交流機会の創出。</li> </ul>                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>連携イメージの具体化</b><br/>…基幹相談支援センター等との実務的な連携フローや、成功事例の共有。</li> <li>・ <b>家族を含めた包括支援</b><br/>…本人だけでなく、家族が抱える複合的な課題への対応。</li> <li>・ <b>支援の質の向上</b><br/>…増加した各事業所における質の向上や医療と福祉の連携強化。</li> </ul> |

◆本人の成長に合わせた支援と社会参加

|              | 関係団体                                                                                                                                                                                                                        | 事業所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 良くなった・改善された点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>選択肢の拡大</b></li> </ul> <p>…就労の場が増え、本人の特性に応じた選択の幅が拡大。</p>                                                                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>支援内容の多様化</b></li> </ul> <p>…放課後等デイサービスの増加による学習や運動など特性に合わせた選択の多様化。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>イベント等の環境充実</b></li> </ul> <p>…市内のイベントやスポーツ、交流活動への参加機会が拡大。</p>                                                                                                                           |
| 今後の課題        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>家族への伴走支援</b></li> </ul> <p>…発達課題を受け止めきれない親への細やかな対応や、申請書類の負担軽減。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>複合的な困りごとへの対応</b></li> </ul> <p>…ひとり親家庭など、家族を支える仕組みを官民協同での構築。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>サービスの質の担保</b></li> </ul> <p>…事業所増に伴う活動実態の不透明さの解消のための調査等を通じた質の評価・向上。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>切れ目ない支援体制</b></li> </ul> <p>…出産前後のハイリスク家庭に対する障がい・子育て両面での手厚い支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>環境変化への対応</b></li> </ul> <p>…観光客の急増による、身近な散策路や公共施設を以前のように気軽に利用できない。</p> |

②共生社会の実現に向けた重点取組と連携・協働の展望

◆障がいがあっても暮らしやすいまちに向けて、特に重要だと思う項目（上位3項目）

| 順位 | 関係団体                       | 事業所           |
|----|----------------------------|---------------|
| 1  | 情報アクセシビリティの向上・意思疎通支援の充実（6） | 療育・教育の充実（12）  |
| 2  | バリアフリー環境の整備（5）             | 障がい等の理解促進（11） |
| 3  | 自立・相談の支援（4）                | 雇用・就労の促進（10）  |

※（ ）内は回答数。

◆他の団体や関係する機関等と  
連携・協働する機会はあるか

|    | 関係団体 | 事業所 |
|----|------|-----|
| ある | 6    | 13  |
| ない | 1    | 5   |

◆地域の住民と  
連携・協働する機会はあるか

|    | 関係団体 | 事業所 |
|----|------|-----|
| ある | 4    | 10  |
| ない | 2    | 7   |

◆行政と関係機関、地域が連携して障がい福祉を推進していくうえで、行政に期待したい役割

|         | 関係団体                                                                                                                                                                                      | 事業所                                                                                                                                                                                          |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 情報提供    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>タイムリーな情報提供</b><br/>…新しい法律、条例、利用できる制度などの有益な情報の迅速な収集・発信。</li> <li>・ <b>丁寧な対面説明</b><br/>…障害者手帳の交付時に、冊子を渡すだけでなく、内容を丁寧に説明。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>具体的な事例提示</b><br/>…行政に何を期待してよいかの判断材料としての事例の提供。</li> </ul>                                                                                         |
| つながりづくり | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>官民の強力な連携</b><br/>…市と社会福祉協議会の密な連携のもと、ボランティア団体や地域の活動状況の把握・支援。</li> <li>・ <b>問題解決の仕組みづくり</b><br/>…社協、ボランティアセンター、活動団体、地域との「つなぎ役」として機能。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>連携のコーディネート</b><br/>…基幹相談支援センターや社協等との「一歩踏み込んだ連携」の促進、拠点コーディネーターの配置。</li> <li>・ <b>地域理解の場づくり</b><br/>…公民館やサロン活動等を通じた地域住民が障がいを理解できる機会の創出。</li> </ul> |
| 伴走支援    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>同じ方向を見る姿勢</b><br/>…制度の可否だけでなく、本人や家族、支援者と同じ方向を見て寄り添う姿勢。</li> <li>・ <b>活動への直接支援</b><br/>…人材養成に係る費用負担や補助、広報活動等、各団体のニーズに応じた支援。</li> </ul>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>柔軟な相談対応</b><br/>…できない・難しいときにこそ相談に乗ってくれる、柔軟な対応の継続。</li> <li>・ <b>基盤整備と人材育成</b><br/>…現場ニーズを踏まえた社会資源の整備や、人材確保・育成への支援。</li> </ul>                    |

## (2) 障がい児支援ワークショップ

### ①ワークショップの目的

#### ～顔の見える関係を起点に地域一体となった障がい児支援の構築へ～

行政・福祉・療育・教育・保育の枠を超えた関係機関の相互理解と、きめ細かな支援体制の構築を目的として、「みんなでつながる！障がい児支援ワークショップ」を開催しました。各分野の現場担当者 31 名が集まり、日頃抱えている「モヤモヤ（課題）」を共有し、改善に向けた活発な議論を展開しました。

### ②ワークショップの結果

#### 1 現場の「モヤモヤ」の可視化：何が壁となっているのか

ワークでは、参加者が支援の現場で感じる気になることや困りごとを「モヤモヤ」として洗い出し、「現場の共感度」と「解決の難易度」の 2 軸でマッピングを行いました。

#### ◆多くの専門職が共感した「モヤモヤ」の傾向

| カテゴリー          | 内容                                                                       |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 情報の透明性と共有      | 事業所数は増えたものの、各施設がどのような支援を行っているかが見えにくく、適切な紹介や連携が難しい。                       |
| 保護者への<br>伴走支援  | 障がいの受容が難しい保護者へのアプローチや家庭環境が子どもの発達に影響を与えている事例への対応等、対人支援における心理的・実務的な難しさがある。 |
| 事務負担と<br>制度の制約 | 膨大な書類作成や契約手続きが、直接的な支援時間の確保を圧迫している                                        |

#### 2 専門分野を越えたアイデア：対話から生まれた解決の糸口

異なる専門性を持つ参加者が交わることで、単独の機関では思いつかなかった具体的な改善策（アイデア）が数多く提案されました。

#### ◆「モヤモヤ」の解消に向けた具体的な改善アイデア

| カテゴリー        | 改善アイデア                                                                  |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 連携・コミュニケーション | ・「まずは 15 分」のオンライン会議や、顔を合わせる機会の定期化。<br>・担当者間での積極的な声掛けと、相談支援員を介した情報集約。    |
| 情報の見える化      | ・空き状況のリアルタイム共有や、デジタルサイネージ、紹介サイトの活用。<br>・共通の「サポートブック」活用による子どもの特性の引継ぎ。    |
| 保護者支援の<br>充実 | ・園や学校での「ペアレントトレーニング」や、親同士が交流できる場の創出。<br>・専門職が現場を直接訪問し、具体的アドバイスを行う体制の強化。 |